

回避可能な有害事象を撲滅する

厚生労働科学研究費補助金事業
日本学術振興会科学研究費助成事業

QSO

Quality & patient Safety Officer

プロジェクト



主催：名古屋大学医学部附属病院
(JCI認定医療機関)



統括責任者ご挨拶

人は誰もがエラーをします。医療現場で発生する様々なエラーをいかに患者の被害に繋げないようにするかは、人類にとっての大きな課題です。2015年に産声を上げた、文部科学省課題解決型人材養成事業 ASUISHIプロジェクト開始から10年、その遺伝子を引き継いだQSOプロジェクトは71名の優れた修了生を輩出し、ASUISHIと連携しながら患者の安全を守るためのエキスパート・ネットワークを形成してきました。

私たちが闘うべき相手は、“医療に潜むリスク”です。どうか、皆様もQSOの門を叩いて下さい。志を同じくする、素晴らしい仲間が皆様をお待ちしています。



名古屋大学医学部附属病院
患者安全推進部 教授
長尾 能雅

<QSOプロジェクトは、①養成事業 ②支援事業から成ります>

① 養成事業

養成事業では、患者安全に必要な二つの力を修得します

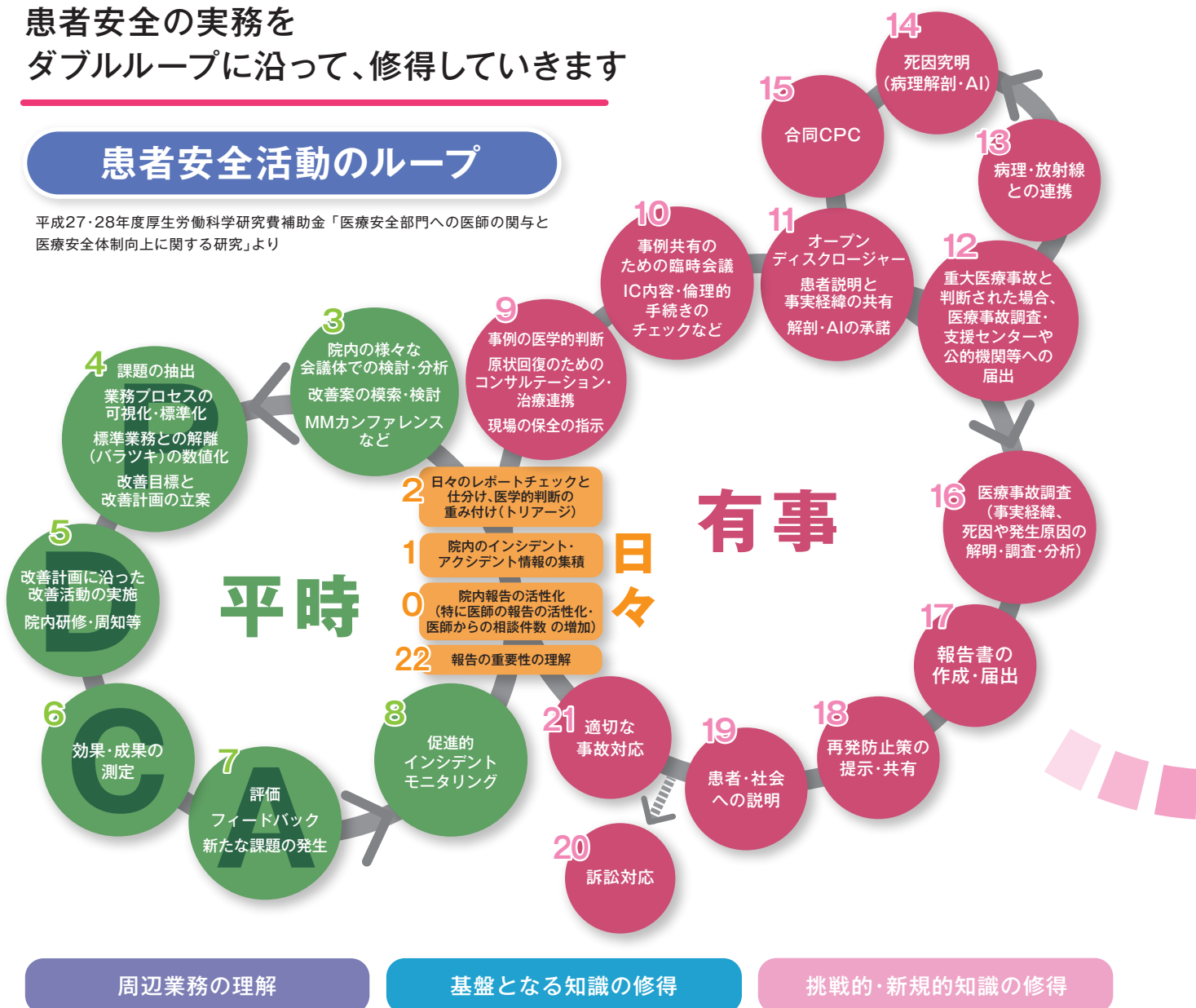
① 透明性、客観性、高い倫理性をもって、患者中心の観点で、困難な課題に正面から取り組むことができる、勇気ある医療人

② 目標を達成するための指標を考え出し、科学的に戦略を構築でき、そのプロセスを周囲に納得させ、実践させられる医療人




患者安全の実務を
ダブルループに沿って、修得していきます

患者安全活動のループ

平成27・28年度厚生労働科学研究費補助金「医療安全部門への医師の関与と医療安全体制向上に関する研究」より



養成事業には、6種類のプログラム(コース)が用意されています

| プログラム | 対 象 | 研修時間 | 受講料 | 募集人数 |
|--|--|--------------|----------------------|--------|
|  Chief Quality & patient Safety Officer 最高質安全責任者 CQSO養成 | 医師・歯科医師 ※GRM養成研修の受講歴は問いません | 150時間 | 120万円 (税込) | 10~20名 |
|  Expert Quality & patient Safety Officer エキスパート質安全責任者 EQSO養成 | 医療関係者・事務など (医師・歯科医師以外) ※GRM養成研修の受講歴は問いません | 120時間 | 60万円 (税込) | 10~20名 |
|  Advanced Quality & patient Safety Officer アドバンスト質安全責任者 AQSO養成 ●日々の取り組みコース ●有事対応コース ●平時の活動コース ●問題解決コース | 医療関係者・事務など (医師・歯科医師以外) ※原則、GRM養成研修を修了している方が対象となります | 各コース 50時間 | 各コース 25万円 (税込) | 10~20名 |

★CQSO・EQSOを受講することで、厚生労働省の指定する所定の医療安全管理者(GRM)研修を修了したことになります。

各プログラムの相関図



プログラムの特徴

- 1 ダブルループに沿った確実な実務修得
- 2 世界最高水準の品質管理手法を導入
- 3 唯一のJCI認定国立大学病院を舞台に
- 4 明確な目標設定
- 5 AI技術を用いて成果の定量化に挑戦
- 6 教育3連環システムの導入
- 7 プロフェッショナルチームが全力でサポート

募集期間 毎年5月1日~6月30日

研修期間 毎年9月17日「世界患者安全の日」を目処に開講

9月から翌年3月まで
(各クール 2~5日間)

6月

CQSO/7クール

EQSO/5クール

AQSO/4もしくは5クール
(コースによる)

成果
報告会
・
修了式

※募集・研修期間、研修時間数、受講料、募集人数は変更となることがあります



② 支援事業

支援事業では、
全国で活躍するQSOを
永続的にサポートします



フォロー研修会



最新プログラムの
聴講・見学



危機管理相談



事例検討会



リスク量
ベンチマーキング



ベストプラクティス
共有

QSO同士の相互支援や情報交換、ベストプラクティスの共有、有事対応・平時活動支援、研修会の開催など、QSOの切磋琢磨と連携のための事業を展開します。

“異床同夢”

2025年10月現在、

47名の**CQSO**、**16**名の**EQSO**、**8**名の**AQSO**、
が全国で活躍しています

支援企業・団体

テルモ(株) メスキュード医療安全基金
コニカミノルタジャパン(株)
パラマウントベッド(株)
カーディナルヘルス(株) 瀧定名古屋(株)
(株)ジェイ・エム・エス 他3社

個人支援

熊本大学病院 医療の質・安全管理部
近本 亮 教授
島根大学病院 医療安全管理部
深見 達弥 教授
他1名

問い合わせ先

名古屋大学医学部附属病院 患者安全推進部

〒466-8560 愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65番地

TEL:052-744-2609

E-mail:hrcjimu@med.nagoya-u.ac.jp

http://www.iryosanzen.med.nagoya-u.ac.jp/cqso/

ホームページ



Facebook

